

市有地の売却

問 管財課 ☎内線1615

売却は一般競争入札で落札者を決定します。物件は現状のまま引き渡します。必ず現地と物件調書を確認してからお申し込みください。



- 〈土地〉戸頭八丁目1番1(面積1万869.60平方^{メートル})
- 〈最低売渡価格〉3億4,492万7,000円(入札保証金3,449万2,700円)
- 〈資料配布期間〉3月2日(月)~27日(金)
- 〈参加申込書類提出期間〉4月6日(月)~9日(木)に管財課へ持参
- 〈入札保証金納入期限〉4月17日(金)
- 〈入札期間〉4月20日(月)~23日(木)午前9時~午後5時
- 〈開札日時〉4月24日(金)午後1時30分
- 〈落札者の決定〉最低売渡価格以上で、かつ最高の価格を提示した方
- 〈契約〉議会の議決が必要なため、落札者は、仮契約として7日以内に契約(契約保証金:契約額の1割以上)
- ※契約時に必要な収入印紙などは購入者負担
- 〈代金の支払い〉本契約締結後30日以内に売買代金を一括納入
- 〈所有権移転登記〉代金の支払いが完了し次第、市が手続きを実施※登記に伴う費用は購入者負担



ひとり親家庭の資格取得に 給付金を支給します

問 子育て支援課 ☎内線1346



ひとり親家庭の親が就職に有利で、生活の安定に役立つ国家資格を取得するため、養成機関で1年以上修学する場合に給付金を支給します。

- 〈対象〉18歳未満の子を養育している母子家庭の母または父子家庭の父で、次の全ての条件も満たす方
- ▼児童扶養手当の受給者または同様の所得水準にある方
- ▼養成機関において1年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる方
- ▼就業または育児と修業の両立が困難である方
- ※過去に当給付金を受給した方は対象外となります
- 〈対象資格〉看護師(准看護師を含む)・保育士・介護福祉士・作業療法士・理学療法士・歯科衛生士・美容師・社会福祉士・製菓衛生士・調理師
- 〈支給額〉住民税非課税世帯と課税世帯の方で金額が異なります
- ▼非課税世帯…月額10万円(修学期間の最後の1年間は月額14万円)
- ▼課税世帯…月額7万500円(修学期間の最後の1年間は月額11万500円)
- 〈支給期間〉修学する全期間(ただし最大4年まで)
- 〈申請方法〉事前相談を行い、必要書類をご案内します。まずはお問い合わせください
- 〈締切〉3月31日(火)までに事前相談
- ※4月に申請書と必要書類を子育て支援課に提出

守ろう、大切ないのち

自殺を防ぐために

あなたにできること

3月は自殺対策強化月間です。悩みがあれば一人で抱え込まず、まずは専門の相談機関にご相談ください。

■周囲の気付きが大切です

令和元年中、自殺で亡くなった人は、全国で年間約20,164人(前年比676人減)、茨城県で458人(前年比4人減)でした。

自殺を考えている方は、不眠や体調不良など、自殺の危険を示す何らかのサインを発しています。周囲の方のいつもと違う様子に気付いたら、次の点を心掛け、社会全体で支え合いましょう。

- ▼気付き「家族や仲間の変化に気付き声を掛ける」
- ▼傾聴「本人の気持ちを尊重し耳を傾ける」
- ▼つなぎ「早めに専門家に相談するように促す」
- ▼見守り「温かく寄り添いながらじっくり見守る」

■悩んだときは相談を

◆市保健センター ☎85-6900

- ①電話・来所(平日の午前8時30分~午後5時15分)
- ②こころの健康相談(予約制) 精神科医師による相談を受け付けます
- 〈会場〉保健センター
- 〈日程〉月1回午後1時30分~3時30分(1人30分)
- ③こころの体温計(下図参照)

◆県精神保健福祉センター

- ①面接相談(予約制) ☎029-243-2870
- ②電話相談(いばらきこころのホットライン)
- 平日…☎029-244-0556(午前9時~正午、午後1時~4時)
- 土・日曜日…☎0120-236-556(午前9時~正午、午後1時~4時)
- ※祝日、年末年始を除く

活用ください! 「こころの体温計」

スマートフォンやパソコンから気軽にメンタルヘルスチェックができます。チェック結果と併せて相談機関の情報も表示されます。ぜひお役立てください。



本人モード ストレス度・落ち込み度などが分かります



結果画面(例)

- ・赤金魚…自分自身のストレス
- ・黒金魚…対人関係のストレス
- ・金魚鉢…家庭環境のストレス
- ・猫…対人関係のストレス
- ・石…その他のストレス
- ・水の透明度…落ち込み度
- その他、「家族モード」、「赤ちゃんママモード」、「アルコールチェックモード」、「ストレス対処タイプテスト」などがあります。

とりでファミリー・サポート・センター 協力会員を募集します

問 子育て支援課 ☎内線1346



とりでファミリー・サポート・センターでは、保育施設や小学校、習い事への送迎、自宅預かりなどができる協力会員を募集します。週1回、午前だけ、午後だけでも大丈夫です。「できるときに、できることを」。地域の皆様のご協力をお願いします。

■とりでファミリー・サポート・センター…通称「ファミサポ」とは?

とりでファミリー・サポート・センターとは、子育ての手助けをしてほしい人(利用会員)と子育てを支援したい人(協力会員)が、お互いに助け合う集まりです。活動は協力会員の自宅で行います。

▼協力会員=子供を預かる側の方

- 登録後にサポーター基礎研修を受講します。
- 〈対象〉市内在住でおおむね65歳ぐらいまでの子育て支援に協力的な方
- 〈時間〉早朝:午前6時~7時、夜間:午後7時~10時
- ※土・日曜日、祝日、年末年始を含む
- 〈内容〉保育所・幼稚園や学校までの送迎、習い事の送迎、放課後子どもクラブ終了からの自宅預かり、保護者の体調不良や冠婚葬祭時の預かり、保護者急用時の対応など
- 〈入会金〉無料

▼利用会員=子供を預ける側の方

- 〈対象〉市内在住・在勤で、生後6カ月から小学校卒業までの子供のいる方
- 〈入会金〉1,200円

▼両方会員=利用会員と協力会員を兼ねる方

■登録後、マッチング(事前打ち合わせ)を行います

協力会員、利用会員、事務局アドバイザーの3者で、お子さんの様子や活動時の注意事項などを確認し、サポートの内容を打ち合わせします。

協力会員の方にインタビュー!



馬場道子さん(右側)

小学校の学童クラブにお子さんを迎えに行ったり、夕食と一緒に食べたりしています。

ー協力会員を始めたきっかけは?

「教員を早期退職し、何か世の中の役に立ちたいと思い、協力会員になることを決めました。どうせなら子供と関わる仕事がしたいと考えていました」

ーこれから目指す方にメッセージを

「一人で子育てをするのは大変な時代です。預かる側も、子育ての経験を話してアドバイスもできますし、お互いに家族ぐるみの付き合いも生まれます。持ちつ持たれつ、一緒に子育てしましょう!」